

さとう ゆみ

きらめく未来づくり通信

2015年1月6日 No. 18

〒480-1157長久手市桜作708
TEL&FAX/0561-76-7811
携帯/090-5863-9971
E-mail/info@satoyumi.net



ブログ「さとうゆみのきらめく未来づくり日記」
議員としての活動、市議会の実情、
市の最新情報を積極的に発信しています！

高齢者の外出促進事業を充実せよ

▼さとうゆみ12月議会一般質問から▼

Qさとう 高齢者の外出を目的に、現在市が実施していることは何か。

A福祉部長 1年に1枚1,000円分リニモカードの交付、N-バスの無料乗車、福祉浴の優待、文化施設優待カードの交付である。

Qさとう 市は「福祉有償運送サービス(※)の導入を考えている」として、平成25年5月に2事業が許可されたが、人を乗せた実績がない。どうなっているか。

A福祉部長 運転手の配置等の問題から利用に至っていなかったが、体制が整い利用開始に向けた準備を進めていると事業者から聞いている。

Qさとう 新たに「リニモ高齢者バスの導入」「市内にある商業施設での買い物に同行する支援」を実施してはどうか。

A福祉部長 リニモ高齢者バスは、方法や費用を含めて実施できるか慎重に検討する必要があると考える。買い物支援は、介護保険法改正に伴う新しい総合支援の中で、国から示されたサービスの中にボランティアを主体とした移動支援の項目があるので、他の自治体の状況を参考にし、検討していく。

Qさとうゆみ 元気な高齢者が活躍できる場づくりも大切である。市内に65才以上の要支援、要介護認定を受けていない人は何人いるか。

A福祉部次長 約7,000人である。

さとうゆみの考え

「高齢者が気軽に外出できる環境を整えたい」との思いから、私はこのテーマを一般質問で取り上げました。現在市が実施している事業も、市の周知不足なのか市民にとって不便なのか、それほど利用率が高くない状況が見えてきました。福祉有償運送サービス(※)は、事業者が許可されたものの人を乗せた実績がないまま時間が過ぎていきましたが、開始に向けて具体的に動き出したので一歩前進だと考えます。

65歳以上の市民はN-バスが無料で利用できますが、広く活用されているとは言えない状況ですので、どうすればもっと乗って出かけたと思うN-バスになるのか私も調査していきます。リニモの高齢者バスを導入するなど、今あるものの有効活用も考えたいです。人口が集中している長久手西部、南部から市の福祉拠点である「福祉の家」へのアクセスが悪いという問題も改善が必要です。また、元気な高齢者が活躍できる場をつくり、いきがいを持って出かけていける先があるまちにしていきたいです。

今年4月には介護保険制度が大幅に改正され、市が主体的に行っていかなければならないことが多くなります。市ごとにバラつきがでてくるので、高齢者向けに長久手市の展開する事業が充実したものとなるよう、私は高齢者福祉政策に重点的に取り組んでいきます。

活用していますか？

65歳以上の市民を対象に現在市が実施している事業

昨年度の交付枚数および利用回数

☆1年に1枚1,000円分のリニモカード→交付枚数3,497枚

☆赤色あったかカードによるN-バス無料乗車→交付枚数641枚

☆文化施設優待カード→交付枚数891枚

名都美術館(1人年3回まで)…利用回数864回

トヨタ博物館(1人年1回)…利用回数181回

☆高齢者福祉浴・歩行浴優待(年10回)→交付枚数624枚

N-バスを利用していますか？

N-バスは、市内のコミュニティバスとして「公共施設の利便性向上」「高齢者や子ども等交通弱者の社会参加促進」「市内の交通空白地帯の解消」「子育て支援」「通勤・通学の利便性の向上」を目的としてバス5台で7ルート1日82便運行しています。

昨年度のN-バス利用者は2万5,788人で、うち有料乗車人数は42,065人であり、約8割は運賃無料対象者の方の利用です。

運賃無料になるのは以下の方です。

1. 中学生以下の小人
2. 長久手市が発行した赤色の「あったかあど」を携帯している人
3. 就学前の児童1人につき同伴の保護者1人
4. 妊婦
5. 身体障害者手帳の所持者と付添者1人
6. 療育手帳の所持者と付添者1人
7. 被爆者健康手帳の所持者と付添者1人
8. 精神障害者保健福祉手帳の所持者と付添者1人

昨年度N-バス運行事業には8,480万をかけており、市の中でも大きなお金をかける事業ですので、多くの市民に利用されるN-バスにしていきたいです。N-バスに関するご意見がありましたら、私さとうゆみにお聞かせください。

※福祉有償運送サービス…公共交通機関を単独で利用することが困難な高齢者や障がい者などに対し、NPO法人等の非営利法人が営利とは認められない範囲の料金で、自家用自動車を使用して行う有償運送サービスのこと。

学校プール開放は 市内1カ所から2カ所に増やすべきではないか

▼さとうゆみ12月議会一般質問から▼

さとうゆみの考え

長久手小学校で夏休みに行われているプール開放事業は、今年度10年目を迎えました。この10年間で長久手の子どもの数は急増し、現在市が洞小学校の児童は約1,000人、南小学校の児童は約700人いることから、グリーンロードより南の地区でもプール開放事業を行うことを今回提案しました。

昨今の夏は猛暑日が多く、子どもたちはなかなか屋外で遊べない状況ですので、学校のプールが開放されていればおもしろい体を動かすことができると考えます。また、長久手市には市民プールがないため、学校プール開放事業が市民プールの役割を果たすものと思います。

来年度、体育館の工事により南小、市が洞小ではプール開放事業ができないとの答弁でしたが、再来年度には予算がつき、実現することを願っています。

Qさとう 夏季休業中の学校プール開放事業は、長久手小学校のみで実施されているが、距離のある場所に住む市民(特に小学生)には利用が難しい。小学校区ごとの利用者の割合はどのようか。

Aくらし文化部長 長小60%、北小7%、西小6%、南小5%、市が洞小5%、東小1%、市外小学生4%、中学生と大人12%である。

Qさとう 子どもの数が増加しているグリーンロードより南でも実施すべきではないか。

Aくらし文化部長 来年度は南小学校と市が洞小学校で体育館工事を行うため、プール開放はできない。

Qさとう 学校プール開放は、市内1カ所から2カ所へ増やすべきではないか。

Aくらし文化部次長 積極的に検討する。

「ござらっせ」と「あぐりん村」の指定管理者を 公募しないのはなぜか

▼さとうゆみ12月議会一般質問から▼

さとうゆみの考え

(株)長久手温泉は、平成14年に温泉経営を目的に設立された第三セクター会社で、市が60%出資しています。平成15年の地方自治法改正により、地方公共団体やその外郭団体に限定されていた公の施設の管理運営に、株式会社、財団法人、NPO法人なども参入できるようになりましたが、「ござらっせ」と「あぐりん村」の指定管理者を決めるにあたり公募は行われていません。

第三セクターでありながら(株)長久手温泉の収支の状況は、株式会社であるとの理由から非公開となり、中身が見えないことは問題だと考えます。昨年7月から入湯税が免除され、突然収支が大幅に改善することにも違和感を持っています。市民の利用は全体の15%程度だそうですが、市民に喜ばれ、活用される施設になっているのでしょうか。

12月議会には、公募を行わず引き続き4年間(株)長久手温泉を指定管理者に指定する議案が出されましたが、賛成多数にて可決されました。今後も第三セクターのあり方をよく検証していきます。

Qさとう 来年度も再び公募なしで(株)長久手温泉が「ござらっせ」と「あぐりん村」の指定管理者に選ばれている。公募を行い競争原理がはたらく中で決定することが必要だと考えるが、市の認識はどのようか。

A福祉部長 市が60%出資し支配株主となっているため、行政施策を十分に反映した運営ができることが最も大きな理由である。「ござらっせ」には市が設置した多くの給湯設備があり、(株)長久手温泉を指定管理者とすることで最低限のメンテナンスしか行われないことを防ぐことができるのも理由の1つである。

Qさとう 温泉部門は昨年度1,700万円の赤字であったが、平成26年7月から市が入湯税の免除(昨年度長久手温泉から市へ納められた入湯税は約5,700万)を決めたことで大幅に収支が改善される。黒字分は(株)長久手温泉に積み立てるのか。

A福祉部長 利益が確定した段階で考えたい。

Qさとうゆみ 市民の利用はどれぐらいか。

A福祉部長 7月から9月の3カ月間で15.1%である。

※引き続き4年間(株)長久手温泉を「ござらっせ」と「あぐりん村」の指定管理者に指定する議案の審議結果については「きらめく未来づくり通信12月23日号」に詳しく書きました。過去の通信は、さとうゆみ公式ホームページでご覧いただけます。

さとうゆみ議会報告会の日程

1月17日(土)
2月7日(土)
3月7日(土)
4月4日(土)

14時から16時まで交流プラザ1階中会議室1
この4年間さとうゆみは、月1回の議会報告会を続けてきました。どなたでもお気軽にご参加ください。

次号は2015年1月20日(火)発行予定です。

新しい年が始まりました。昨年は另泣県議
セクハラジ問題など議員としての資質が
問われる事態が続きました。
長久手市議会議員19人分の議員報酬と
期末手当(ボーナス)は年間1億1,500万円です。
議会が、そして各議員がこの金客員に見合う
働かき方をしているか市民のみなさまの厳しい
目で確認をしていただきたいと思ひます。
さとうゆみ